

PRESS RELEASE

報道関係各位

2013年10月11日
ネクスト・イット株式会社

ネクスト・イット株式会社、マルチエンジン型マルウェアスキャンソリューション分野で業界トップの 米国 OPSWAT 社と独占販売代理店契約を締結、『Metascan』の出荷を開始

ネクスト・イット株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:仲西敏雄、以下 NextIT)は、この度、OPSWAT 社(本社:米国カリフォルニア州サンフランシスコ、最高経営責任者:Benjamin Czarny、以下 OPSWAT)と独占販売代理店契約を締結し、同社製マルチエンジン型マルウェアスキャンソリューション「Metascan」の国内出荷、ならびに、サポートを開始したことを発表しました。製品ラインアップには、4つの異なるウイルス対策ソフトベンダのスキャンエンジンを搭載した「Metascan-4」、8つのスキャンエンジンを搭載した「Metascan-8」、以下同様に「Metascan-12」、「Metascan-16」がスタンダード(ベース)製品として準備され、以降は、オプションパッケージを追加することによって、最大40を超えるマルウェアスキャンエンジンを搭載することができます。また、今回の OPSWAT 社との協業によって NextIT は先に国内総代理店として販売を開始した ThreatTrack Security 社製「ThreatAnalyzer(旧 CW-SandBox または GFI-SandBox)」とのクロスセリングが可能になり、企業、官公庁ユーザは、水際のウイルス、マルウェアの補足がより一層効果的になります。

OPSWAT 社の Metascan は、世界中で数百もの企業に採用されています。導入企業は、大手企業、金融機関、政府、国防関係機関等です。NextIT 代表取締役仲西敏雄は、こうした欧米の積極的な動きに比し対策が遅れている国内事情に警鐘を鳴らします。「単一のマルウェアスキャンエンジンで自社のネットワークを防御することが可能でしょうか。通常、サイバー侵入検知に欠かせないのがウイルスやマルウェア対策ソフトウェアです。例えば、ウイルス A の発生後、対策用の定義ファイルが提供されるまでの時間は、ウイルス対策ベンダごとに異なります。ウイルスの種類、構造、発生場所などによって、対処に得意、不得意があるからです。また、攻撃者は、亜種 A による第2波を仕掛けてきます。今回も前回一番早く定義ファイルを提供できたベンダが一番先に定義ファイルを提供できるとは限りません。殆どの企業は、単一のウイルス対策ソフトウェアしか導入していないため、ベンダによる定義ファイルの提供や利用者によるアップデートが遅れれば、ウイルス・マルウェアは、完全に企業内部に侵入し、その結果、企業は甚大な被害を被り、また、多大な問題を生じさせるかも知れないのです。」

実際に、2013年に韓国金融業界を狙ったマルウェアによる攻撃では、韓国政府が推奨している2社のウイルス対策ソフトを無効化し、これらのウイルス対策ソフトを潜り抜け、コンピュータ内部への侵入を果たしています。国内に目を向ければ、大部分の企業が、Microsoft、TrendMicro、McAfee、Symantec、IBM といった著名なウイルス対策ソフトウェアの何れかひとつを導入しています。もし、国内でもこうした主要な製品を狙い撃ちされた場合、日本企業は、甚大な被害を被るでしょう。標的は企業ばかりとは限りません。政府の機能が停止し、ガス・電気・水の供給が停止し、銀行も機能しなくなる可能性もあります。

たとえ世界的に著名なウイルス対策ソフトウェアであったとしても、単一の製品だけでは対策として十分ではありません。企業のインターネットの入り口で侵入を試みるウイルスを水際で阻止するには、できるだけ複数のウイルススキャンエンジンを利用することによって、はじめて、高い確率で、かつ確実にウイルス、マルウェアを検出することが可能になります。

「Metascan には次の利点があります。」OPSWAT 社最高経営責任者である Benjamin Czarny は、自社製品 Metascan の特長を次のように纏めます。

①検出率の向上

Metascan では、ウイルス対策製品ベンダにとって最も困難な課題であるゼロアワー検出率が飛躍的に上昇します。

②マルウェアの発生から検出までの時間の短縮

最初のエンジンが最新の脅威の発生を検出すると、即座にシステムが保護されます。

③システム全体の障害発生頻度の減少

一つのエンジンがダウンしても、他の搭載エンジンが引き続きスキャンを実行します。

④様々なウイルス対策エンジンのスキャン結果を比較

搭載エンジンの数だけでなく、脅威を検出したエンジンについても確認できます。

最後に、Benjamin Crazy は次のように結んでいます。

「今回の、日本市場への参入という NextIT との協業開始に大きな信頼と期待を寄せています。私たちは日本市場に土地勘がありません。NextIT には独占販売契約締結以前から、日本の某省庁管轄機構への Metascan の導入実績があり、わたしたちが気付いていなかった製品訴求力を逆に知ることになったという経験もしました。今後 NextIT とともに、セキュリティ製品の販売を通じて、日本の IT 部門や技術部門の時間とコストの削減に貢献できる簡便で包括的なソリューションを提供して参ります。」

価格は、エントリーモデルの Metascan-4 の年間サブスクリプション料金が 27 万円となります。この料金には、NextIT 社 RiMIC (24 時間 365 日対応監視センター) によるサービスが標準で含まれています。コンサルティング、インストール、構築に関わる費用は含まれておりません。別途お見積りとなります。幅広いフィールド、インダストリに対して、製品販売の水平、垂直展開を図り、チャネルの獲得と売上の増大を目指し NextIT は、初年度の販売目標 100 式を見込んでいます。

『OPSWAT 社製 Metascan』についての詳細は、こちらのサイトでもご覧いただけます。

<http://nextit.jp/product/metascan/index.html>

<p>【報道関係者様のお問い合わせ先】 ネクスト・イット株式会社 担当: 谷尾 TEL: 03-5783-0702 e-mail: press@nextit.jp URL: http://www.nextit.jp/</p>	<p>【ご購入、評価をご検討のお客様のお問い合わせ先】 ネクスト・イット株式会社 担当: ソリューション営業部 TEL: 03-5783-0702 e-mail: info@nextit.jp URL: http://www.nextit.jp/</p>
---	---

OPSWAT 社製 Metascan の特徴は以下の通りです。

Metascan のしくみ

Metascan は、ユーザが多機能な高速マルウェアスキャン機能を既存のセキュリティアーキテクチャに統合できる、ローカル/ネットワークプログラミングインターフェースを備えたサーバアプリケーションです。Metascan は、同時スキャン用に最適化された複数のウイルス対策エンジンの利点を提供するだけでなく、エンジンのライセンスや管理の手間がかからないのも特徴です。また、Metascan の詳細管理機能では、洗練されたデータフロー管理システムの導入を実現することも可能です。

Metascan の主な機能

■カスタムポストアクション

ファイルスキャン後に実行するアクションを定義できます。例えば、感染していないファイルを安全な FTP サーバに送信したり、一般的な形式にファイルを変換したり、感染ファイルに関するアラートを送信する等のアクションを定義できます。

■ファイルタイプの検出

ポリシーの強制適用やスプーフィング攻撃の防止に必須なファイルタイプの整合性を確認します。

■管理ステーション

OPSWAT 社のマルチスキャンテクノロジーのインスタンスを組織内に展開し、一つの場所から展開した複数のインスタンスを管理できます。

■複数(4~42 種類)のウイルススキャナーを単一サーバに搭載し、ウイルス・マルウェアを検出します。

■定義ファイルの更新のためにインターネット接続する必要はありません(オフライン・アップデート機能)。閉環境でのマルウェア解析を支援します。

■動的マルウェア分析ソフト「ThreatAnalyzer」とのインテグレーションやサンプルへのリスクプロファイルのアサインを実現します。

■単一サーバ(6 コア CPU)で一日 5 万件以上のウイルスやマルウェアのチェックが可能です。

■約 6 時間間隔で最新のウイルス定義ファイルに更新します。

■メールソフトやウェブサイトのリンクにも対応できます。

【ネクスト・イット株式会社について】

NextIT は 2002 年に創業した、先進の次世代 IT 技術を駆使して企業が抱える様々な IT ソリューションニーズにお応えする総合 IT プロデューサー集団です。『リスクマネジメント・ソリューション』『プロフェッショナルサービス・ソリューション』事業をメインとし、ネットワーク、セキュリティ、ストレージ等のシームレス展開を実現させる「技術とサービスのワンストップ提供」を通して、日本の IT ビジネス業界に新しい価値の創造と変革をもたらす会社を目指しています。詳細は、<http://nextit.jp/>をご覧ください。

【OPSWAT 社について】

OPSWAT 社は、2002 年に設立され、本社はカリフォルニア州サンフランシスコにあります。ソフトウェアマネージャビリティ SDK、マルチエンジン型マルウェアスキャンソリューション、相互運用性認証の分野において業界トップの IT 企業です。OPSWAT 社は開発ツールとセキュリティ製品の販売を通じて、IT チームや技術チームの時間とコストを削減できる、簡便で包括的なソリューションを提供しています。

免責事項

記載の製品名および会社名はすべて各社の登録商標です。無断複写、転載を禁じます。当社で把握する限りにおいては、情報の公表時点ではその詳細のすべてが正確ですが、この情報は予告なく変更する場合があります。